

弥富市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

弥富市

令和6年4月

1. 目的

弥富市耐震改修促進計画に定めた住宅の耐震改修の目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、住民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

弥富市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 位置づけ

弥富市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムは、愛知県、本市始め53市町村及び愛知県競馬組合で作成する、社会資本総合整備計画「住宅・建築物の安全性の向上と居住環境の改善（防災・安全）」に基づき策定する。なお、弥富市耐震改修促進計画の改定の際に、当該耐震改修促進計画に位置づけるものとする。

3. 取組内容・目標・実績

令和6年度取組内容

<財政的支援>

1. 住宅無料耐震診断	
住宅の無料耐震診断を実施する。	目標 18 戸
2. 住宅耐震改修費補助事業	
住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施する。	目標 2 戸
3. 住宅耐震シェルター整備費補助事業	
住宅の耐震シェルター整備費に対する補助を実施する。	目標 1 戸

<普及・啓発等>

1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
令和6年度は、昭和56年以前に建てられた住宅で、戸別訪問を実施したことの無い地区を対象に、愛知県とタイアップして戸別訪問を順次実施する。
2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進
- 耐震診断結果の報告時に、パンフレットの配布説明等により耐震改修等を促進する。 - 耐震診断後、一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対して、戸別訪問等により耐震改修を促進する。
3. 改修事業者の技術力向上等
- 愛知県建築物地震対策推進協議会において、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る講習会を開催する。 - 愛知県建築物地震対策推進協議会において、耐震改修事業者リストを作成し公表する。
4. 一般への周知普及
- ホームページや広報誌等を通じて、耐震改修の必要性の周知を行う。 - パンフレットの作成・配付により制度概要等の周知を行う。

令和5年度取組実績

<財政的支援>

1. 住宅無料耐震診断	
住宅の無料耐震診断を実施した。	実績 17 戸
2. 住宅耐震改修費補助事業	
住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施した。	実績 0 戸
3. 住宅耐震シェルター整備費補助事業	
住宅の耐震シェルター整備費に対する補助を実施した。	実績 0 戸

<普及・啓発等>

1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進	
・ 令和5年度は、昭和56年以前に建てられた2地区（松名地区31件、前ヶ須町野方地区45件）の住宅を中心に戸別訪問を実施した。	
2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進	
・ 耐震診断結果の報告時に、パンフレットの配布説明等により耐震改修等を促進した。 ・ 耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対して、戸別訪問等により耐震改修の周知を行った。	
3. 改修事業者の技術力向上等	
・ 愛知県建築物地震対策推進協議会において、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る講習会を開催した。 ・ 愛知県建築物地震対策推進協議会において、耐震改修事業者リストを作成し公表した。	
4. 一般への周知普及	
・ ホームページや広報誌等を通じて、耐震改修の必要性の周知を行った。 ・ パンフレットの作成・配付により制度概要等の周知を行った。	

課題と改善策

課題
昨年度は、昭和 56 年以前に建てられた 2 地区の住宅を中心に戸別訪問を実施し、診断 17 件と改修 0 件の実績となった。 診断件数は前年比で増加したが、耐震改修及び耐震シェルターの件数がない。

改善策
引き続き、耐震化の必要性、補助制度の利用促進を図るため、広報やホームページでの周知の他に、耐震制度をより理解していただくために、愛知県とタイアップし個別訪問を実施する等、対面での案内を積極的に行う。 さらに、過去に耐震診断を実施したところの再訪問及び耐震シェルター制度の情報提供の一層の周知を行っていく。

【参考】過去の実績と令和6年度目標（単位：戸）

年度	R3	R4	R5	R6
耐 震 診 断	2	8	17	18
耐 震 改 修	0	0	0	2
耐震シェルター	0	0	0	1